



YMNだより

令和6年8月7日 第92号
発行 やまがた メイカーズ ネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
那須電機株式会社内 YMN 事務局

「荘内銀行ふるさと創造基金」に採択されました

去る令和6年6月4日(火) 14:00より荘内銀行本店において「公益信託銀行ふるさと創造基金」2024年度助成金贈呈式が行われ、贈呈書をいただきました。ありがとうございました。

申請者名: やまがた メイカーズ ネットワーク (略称: YMN)

事業名: 未来に向けて チャレンジ

活動内容の要旨:

- ・ 3Dプリンター講習会の実施
学校などに出向き、3Dプリンターの活用方法や保守などのワークショップを行う。

- ・ 地域防災研修会の支援
氾濫河川など河川流域3D-MAPを制作して、国土交通省山形国道河川事務所様と連携を図り、地域の防災研修会の支援を行う。

- ・ ソーラーパネル製作講習会の実施
ソーラーパネルの製作を通して、子どもたちに、ソーラーパネルや発電のしくみを知り、持続可能な社会の実現性を理解させる。

また、別室の会場では、交流会が行われ、YMNの取り組みや3Dプリンターで制作した作品を展示しました。参加者の皆さんにYMNのご紹介をさせていただきました。



第1回ライトレースロボット製作講習会を開催

去る令和6年7月21日(日) 10:30~16:30に山形県産業科学館4階発明工房で、ライトレースロボット製作とプログラミング講習会並びに第4回ライトレース山形大会(主催: やまがた メイカーズ ネットワーク、共催: 山形県産業科学館、講演: 山形市教育委員会)の第1回目を開催しました。

参加者は小学生7名、中学生5名の合計12名で、小学生は保護者の皆さんも一緒にロボット製作を行いました。山形工業高校情報技術科の生徒2名も手伝っていただきました。ハンダ付けも体験して、プログラミングもロボットの基本動作を確認しながら作り上げました。

子どもたちの真剣さと覚悟の早さに驚くことしきりでした。参加者の皆さん、科学館の皆さん、ボランティアの皆さんありがとうございました。今後、第2回目は8月4日(日)、第3回目は9月1日(日)に実施します。なお、第3回目は午前中にライトレースロボット製作講習とプログラミング講習を行い、午後から制作したロボットによる第4回ライトレース山形大会を開催する予定です。楽しみです。



流域治水オフィシャルサポーターに認定

去る令和6年5月24日付で、国土交通省流域治水オフィシャルサポーター制度に基づいて、昨年度に引き続いて「流水治水オフィシャルサポーター」に認定され、令和6年度認定証をいただきました。

3Dプリンターを活用して河川流域の3D-MAPを制作して、山形国道河川事務所様と連携を図り、地域の防災研修会などの支援を実施していきたいと存じます。皆様、ご支援ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。なお、国土交通省のホームページの「流域治水オフィシャルサポーター制度」(下記のWeb)より「4. オフィシャルサポーターのご紹介」の「やまがた メイカーズ ネットワーク」をクリックしてください。

<https://www.mlit.go.jp/river/kasen/suisin/supporter.html>

